



教員フォーラムに参加

令和元年5月28日（火）

5月26日（日）、東京大学弥生講堂一条ホールで開催された教員フォーラム「Teacher3.0-beyond FORUM---人生100年時代における教育論---」に参加しました。主催は、一般社団法人CEE ジャパンです。個人的には、かなりタイトな日程でしたが、あくまで自主研修としての参加です。文部科学省初等中等教育局財務課長の合田哲夫氏による次期学習指導要領についての解説、秋田県大館市教育委員会教育監の山本多鶴子氏による事例発表、埼玉県戸田市教育委員会教育長の戸ヶ崎勤氏・早稲田大学高等学院学院長の本杉秀穂氏・株式会社私塾界代表取締役の山田未知之氏による討論会、東京大学大学院工学系研究科特任准教授の松尾豊氏のAI革命についての講義などに加え、異常気象や金融・保険、経済・外交についてのお話、主催者の中許善弘氏による教育提言と終日の日程でした。

各界気鋭の方々によるお話や、新たな知見に触れることができ、とても有意義な一日でした。茨城県の高校の校長先生方も数名参加されていて、心強く感じました。個人的には、初めて東大の構内に足を踏み入れた日になりましたが、歴史ある佇まいに触れ、本校からも毎年合格者を出したいと改めて思いました。



上：地下鉄「東大前」



右：忠犬ハチ公と上野英三郎教授の銅像

下：東京大学農学部正門

